



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.300

2021年10月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「生き物との出会いを通して」

見上げると空が青く澄んで高くなり、秋の深まりを感じる季節となりました。3,4,5歳児クラスの子どもたちは、「あおぞらひろば」に近いこともあり、戸外でもホールでも思い切り体を動かしてあそんでいます。10月に入り、緊急事態宣言が解除されました。期間中はお休みや保育時間の短縮にご協力いただき本当にありがとうございました。引き続き気を緩めることなく感染対策をしっかりと行っていきたいと思えます。

さて、夏の初めに保育園にやってきてくれた総勢 50 匹ほどのカブトムシ。今夏は園内の至る所で大人も子どもも熱心に飼育ケースを見入る姿を目にしました。

そして 0 歳児のたんぽぽぐみも飼育に挑戦しました。0 歳児の保育室でカブトムシを飼っている姿を見た記憶がなかったのも、実は虫がちょっぴり苦手な担任のプロ意識に感心しつつ「赤ちゃんのクラスにカブトムシ、さてどうなるかしら。」と内心楽しみにしていました。

カブトムシを見たことがなかった子どもたちには、興味津々と同時にドキドキの連続だったようです。最初は触ることもままならず、でも気になってケースの中を何度も覗き込むことを繰り返し、やがて担任と一緒にするお世話と観察が、毎朝の日課になっていったそうです。そのうち担任が餌の取り換えをしないでいると、指差しをして伝え、「カブトムシにご飯をあげてないよ。」と言わんばかりに「…シ」「…ムシ！」と言葉を発するまでに…。吹き抜けに出るとカブトムシの写真を指差し、誇らしげな表情で「ここにもいるよ」と言葉にならない心の思いを伝えてくれました。今では直接触ることも出来るようになったようで、すっかり仲良しになりました。たんぽぽさんの関わりに応えるかのように、ひと夏で命を終えるカブトムシが、この時期まで長生きをして頑張ってくれています。

子どもの興味関心の入り口は「知る」こと、そして「分かる」ことだそうです。知っていることが、大きな安心感となり、面白い、もっと知りたい、やってみたい、という興味へとつながります。たんぽぽぐみでの生き物の飼育は、時間をかけて「知る」ことから興味関心へと変わっていきました。

今回のことから、言葉で表現することができなくても、子どもたちの心にはしっかりとカブトムシの存在が届いていることが分かります。小さいからまだ分からない、ではなく 0 歳児の発達に合った生き物との関わり方を保育に取り入れたことで、小さな命に対する思いや優しさが、たくさん育まれました。改めて、経験すること、知る大切さを感じ、子どもに与える影響の大きさは、絵本や写真ではなく、やはり本物に勝るものはないと教えられた出来事でした。

カブトムシが多く卵を産み、来年のお楽しみになっている中、今度は園庭のキンカンの木にやってきたキアゲハの幼虫たちがあちこちでスクスクと育っています。食いしん坊の幼虫たちは新鮮な葉が大好きです。柑橘類の葉の持ち寄りにも多数ご協力いただき本当にありがとうございます。

今後も保護者の皆さんにもご協力いただきながら、生き物を一緒に育て、命の素晴らしさを子どもたちに伝えていきたいと思えます。

岸本 正子



10月の行事より

9日(土) あおぞらひろば (つくし・めだか・ひばりぐみ)

親子で一緒に体を動かしたり、子どもの成長を感じたりしながら楽しいひと時を過ごしたいと思います。保護者のみなさんも動きやすい服装、靴でいらして下さいね。当日は、これまで積み重ねてきた頑張りをお支えしてあげて下さい。詳細は、プログラム、お手紙をご覧ください。

15日(金) 14:30～内科検診 (全員対象)

園医(稲角先生)による検診があります。当日お休みされる場合は、個別で直接受診していただいております。ご了承下さい。当日都合でお休みされる場合でも、14:30に園の方へお越しいただきましたら、検診を受けていただくことは可能です。

その場合は、あらかじめ担任まで声をかけて下さい。

引き渡し訓練のご協力ありがとうございました

9/1の引き取り訓練には約30家庭の保護者の方が早めのお迎えに来ていただきました。ありがとうございました。当園は土砂災害警戒区域になっています。引き渡し訓練は実際に災害が起こった時、避難した場合、など想定しながらの訓練です。たくさんのご家庭にご協力いただき、万が一のときにしっかり対応できるように備えておきたいと思っています。よろしく願いいたします。

お願い

*予防接種について



これからインフルエンザを含め、予防接種を受けられる機会が増えてくると思います。子どもは予防接種後、体調の変化が見られることがありますので、接種後は、お家でゆっくりしていただくか、午後のお迎え後の接種をお願いいたします。

今後の行事予定

11/1(月) 収穫感謝祭 11/29(月) アドベント礼拝① 12/6(月) アドベント礼拝②
12/13(月) アドベント礼拝③ 12/15(水) クリスマス祝会総練習 12/18(土) クリスマス祝会
行事が変更することもあります。その際は必ず保護者の方に早めに発信いたしますので、よろしく願いいたします。

*子どもの増員に伴い、たんぼぼぐみの担任に谷 昌美 保育士が入ります。

歩みを照らす灯

「あなたの御言葉は、わたしの道の光／わたしの歩みを照らす灯(ともしび)。」 (詩篇119:105)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋



何年も前の事ですが、篠山のほうへ廃線ハイクに行ったことがあります。今はもう廃線になっている旧JR福知山線の線路を歩くことができるようになっています。昼間ですがトンネルの中は真っ暗です。懐中電灯がなければ、躓かずに真っすぐ歩くことができません。こわごわゆっくり歩きながら、上掲のみことばを思い出していました。

神様のみことばは、道の光、歩みを照らす灯(ともしび)です。ほんの一条の光であっても、足元が照らされれば、道を踏み外すことはありません。毎週の礼拝で語られている神様のみことば、聖書の言葉をしっかり聞いている子どもたちは、心が養われ、必ず真っすぐに成長していくことができるでしょう。それだけに、聖書のお話をする牧師たちや園スタッフたちには責任があります。背後のお祈りによって支えられますので、よろしく願いいたします。